

「肺がん市民公開講座」のご案内

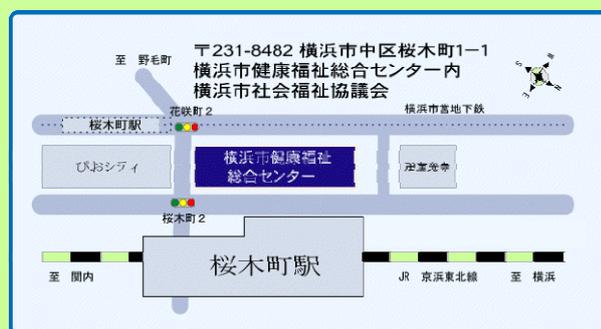
【日時】平成21年6月7日(日) 13:30—16:30

【場所】横浜市社会福祉センター4階ホール

横浜市中区桜木町1-1 横浜健康福祉総合センター内

* JR 京浜東北線桜木町、横浜市営地下鉄桜木町 下車徒歩1分

参加費：無料 開場：13:00



-----NPO 法人 胸部腫瘍臨床研究機構 (TORG) とは-----

日本人の死亡原因の第1位は未だ「がん」であり、その中では肺がんによる死亡者数が最も多くなっています。この肺がん患者の発生を抑制する最も有効な対策は禁煙であることは言うまでもありませんが、肺がんによる死亡者数を減少させる方策として、早期発見、早期診断、および早期治療が重要とされています。

しかし、残念なことに肺がんの標準的な治療法は、まだ確立されておりません。

手術、放射線療法、いわゆる抗がん剤等による化学療法などがありますが、これらを色々組み合わせて治療が行なわれているのが現状です。

特に抗がん剤を使用する化学療法は、副作用も決して軽いものではなく、その抗がん剤の組合せ、投与方法により、更に効果的な治療法が模索されています。

これら治療法を研究することを臨床試験といい、標準的な治療法の開発に向けてより有効な副作用の少ない治療法の開発を迅速且つ客観的に行うために、この趣旨に賛同された全国のがん診療の専門病院が集まり、胸部腫瘍臨床研究機構(TORG)を発足させました。

市民公開講座の内容

今回、患者さん、およびそのご家族の皆様、に、肺がんについてより理解を深めていただき、無駄のない、賢いがん診療を受けていただくために市民公開講座を開催することにいたしました。肺がんの治療は、患者さん、ご家族そして医師、コメディカルが一体となって取り組まなければ十分な効果を上げられないと言われております。

テーマとしては、「肺がんを告知されたら？」ですが、肺がんの予防、早期発見、検査および治療方法とその治療成績を取り上げました。また、更に病院の選択、およびセカンドオピニオンなどについても討議したいと考えております。患者さん、ご家族の方々にとって切実でより身近な問題と思われれます。

どうぞ皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

プログラム：裏面を参照下さい



TORG 肺がん市民公開講座

【日時】：平成 21 年 6 月 7 日（日）13:30-16:30

【場所】：横浜市社会福祉センター 4 階ホール

〒231-8482 横浜市中区桜木町 1-1 横浜市健康福祉総合センター内

プログラム

13:30-13:35 開会の挨拶

NPO 胸部腫瘍臨床研究機構 理事長(横浜市民立市民病院院長) **渡邊 古志郎**

13:35-14:45 基調講演 (1)

司会: 帝京大学医学部 腫瘍内科教授 **江口 研二**

肺がんの予防・検診

演者: 千葉大学医学部 呼吸器内科准教授 **滝口 裕一**

肺がんという病気

演者: 独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 院長 **新海 哲**

肺がんの外科的治療

演者: 東京医科大学 呼吸器外科准教授 **大平 達夫**

14:45-15:30 基調講演 (2)

司会: 神奈川県立がんセンター 呼吸器科部長 **野田 和正**

肺がんの内科的治療

演者: 国立がんセンター東 呼吸器科医長 **仁保 誠治**

肺がんの支持療法

演者: 東京都立駒込病院 呼吸器内科医長 **細見 幸生**

15:30-15:45 休憩

15:45-16:25 パネル・ディスカッション

- テーマ：
- ・肺がんと告知されたら何をすべきか
 - ・セカンドオピニオン
 - ・緩和医療

司会: 神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器科部長 **小倉 高志**

司会: 横浜市民立市民病院 呼吸器内科・腫瘍内科部長 **岡本 浩明**

ディスカッサント: **滝口 裕一**(千葉大学医学部 呼吸器内科)

野上 尚之(独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター呼吸器内科)

大平 達夫(東京医科大学 呼吸器外科)

仁保 誠治(国立がんセンター東 呼吸器科)

細見 幸生(東京都立駒込病院 呼吸器内科)

16:25-16:30 閉会の挨拶

北里大学医学部 呼吸器内科教授 副院長 **益田 典幸**

演者の都合並びに進行状況によりプログラムの内容が変更する場合があります。